学校番号	112

令和７年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	MOUSAⅡ　（教育芸術社）						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業内容は歌唱、器楽、創作、鑑賞の４つの分野をバランス良く行います。
・音楽の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストで評価します。
・音楽の学習はクラスメートと共に演奏すること、お互いの演奏を聴きあうこと、良さを味わう活動をしてこそ価値あるものとなります。さまざまな活動の中で感性を磨いていきましょう。
・授業の中で演奏する、聴くだけでなく、音楽の構造や文化的歴史的背景も学びます。また、世界の伝統楽器についての学習も行います。さまざまな音楽的な見方、考え方を身につけましょう。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
（１）曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
（２）個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。
（３）主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的、歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、歌唱、器楽、創作で表現している。	・音楽の形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて独自の表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴いたりしている。	・主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	イメージをもって豊かな声で歌いあげよう	【歌唱】 校歌 ハナミズキ 浜辺の歌 椰子の実	a:姿勢や呼吸など身体の使い方、曲にふさわしい発声、歌唱表現の特徴について理解している。 b:親しみやすい歌や校歌のリズム、旋律を知覚し、自己のイメージをもってどのように歌うかについて表現を工夫している。 c:音楽的活動を楽しみながら主体的、協働的に学習活動の取り組もうとしている。	実技 テスト	学習 プリント	観察 振り返り シート
	リズムアンサンブルを楽しもう	【器楽】【創作】 Dynamite Prelude Ⅰ	a:奏法、姿勢、呼吸、他者との調和を意識して演奏する技能を身につけている。 創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、反復、変化、対照などの手法を活用して音楽をつくる技能を身に付けている。 b:音色、リズム、速度、強弱、形式、テクスチュアを知覚しそれらの関わりのついて考え、自己のイメージをもって表現を工夫している。 c:他者との調和を意識し主体的、協働的に二重奏で表現する学習活動に主体的、協働的に取り組もうとしている。	実技 テスト	学習 プリント	観察 振り返り シート

	世界の諸民族の音楽を知ろう①	・世界の様々な音楽 東アジア地域 カヤグム　パンソリ 二胡　など 東南アジア地域 ケチャ シタール　など	a:曲奏と音楽の構造や歌詞、文化的、歴史的背景、言葉の特性と曲種に応じた発声との関わり、特徴を理解している。 b:音色、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成などを知覚し、声や楽器が生み出す特質や雰囲気を感受し、味わっている。 c:世界の諸民族様々な声や楽器の音楽表現の多様性を捉え、音楽を楽しみながら、主体的、協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	音楽メモ作成	講評文	観察 音楽メモ作成
2学期	言葉の響きを感じとって歌おう	・Sogno(斉唱) ・野ばら(斉唱) ・A Whole New World(2部)	a:言葉の特性と曲種に応じた発声や発音、曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解し、歌唱している。 b:音色、リズム、速度、旋律、強弱、形式、構成を知覚し、それが生み出す、特質や雰囲気を感受し、自己のイメージをもってどのように歌うか思いや意図をもっている。 c:それぞれの言語の特性や曲にふさわしい発声を意識しながら主体的、協動的に音楽活動に取り組んでいる。	実技テスト	学習プリント	観察 振り返りシート
	ギターでアンサンブルをしよう	・音階 ・コード ・ありがとう ・海の見える街	a:運指、奏法、姿勢、ギターの表現の特徴について理解している。 ギターの表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身につけている。 b:音色、リズム、速度、旋律、強弱、テクスチュアを知覚し、それらが生み出す、特質や雰囲気を感受し、自己のイメージをもって表現を工夫している。 c: ギターの奏法を身に付け表現を工夫しながら主体的、協働的に音楽活動に取り組もうとしている。	実技テスト	学習プリント	観察 振り返りシート

	世界の諸民族の音楽を知ろう②	・世界の様々な音楽 ヨーロッパ地域 ツィンバロム　フラメンコ など アフリカ地域 南アメリカ地域 トーキングドラム アルゼンチンタンゴ など	a:曲奏と音楽の構造や文化的、歴史的背景、音楽の特性と曲種に応じた音色・発声との関わり、特徴を理解している。 b:音色、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成などを知覚し、声や楽器が生み出す特質や雰囲気を感受し、味わっている。 c:世界の諸民族様々な声や楽器の音楽表現の多様性を捉え、音楽を楽しみながら、主体的、協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	音楽メモ作成	講評文	観察 音楽メモ作成
3学期	三線を演奏しよう	・涙そうそう ・島唄　など	a:三線の奏法、姿勢、表現の特徴について理解している。三線で使用される音階、構成上の特徴、文化的・歴史的背景、郷土の伝統音楽の特徴について理解している。 b:音階、音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それが生み出す特質や雰囲気を感受し、自己のイメージをもって表現している。 c:三線の奏法を身に付け、表現を工夫しながら、主体的、協働的に音楽活動に取り組もうとしている。	実技テスト	学習プリント	観察 振り返りシート
	日本の伝統音楽を知ろう	・日本の伝統的な音楽 舞楽 能 文楽 など	a:曲奏と音楽の構造や文化的、歴史的背景、音楽の特性と曲種に応じた音色・発声との関わり、特徴を理解している。 b:音色、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成などを知覚し、声や楽器が生み出す特質や雰囲気を感受し、味わっている。 c:日本伝統の声や楽器の音楽表現の多様性を捉え、音楽を楽しみながら、主体的、協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	作品メモ作成	講評文	音楽メモ作成

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度